

平成24年度第3回契約監視委員会が、平成25年3月25日(月)、労働者健康福祉機構18階会議室において開催されましたので、その議事概要についてお知らせいたします。

平成24年度 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第3回契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成25年3月25日(月) 15:00～15:40 独立行政法人 労働者健康福祉機構18階会議室	
委員	委員 竹内啓博(公認会計士) 委員 田極春美(三菱UFリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 委員 山本勲(慶應義塾大学商学部准教授) 委員 小宮山訓章(JILPT監事)(議事進行) 委員 中川幸雄(JILPT監事(非常勤))	
審議対象期間	1.平成24年12月13日～平成25年3月15日に契約締結された案件 2.平成25年度契約事前点検(前回競争性のない随意契約)	
1.競争性のない随意契約 (平成24年12月13日～平成25年3月15日契約締結)	1	件
2.一者応札・一者応募 (平成24年12月13日～平成25年3月15日契約締結)	1	件
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	下記のとおり	下記のとおり

意見・質問	回答
機構側から、審議案件について契約概要を説明し、全体をご審議いただいた。	
1.競争性のない随意契約、一者応札・一者応募(平成24年12月13日～平成25年3月15日契約締結)	
【案件 1】	
「国際比較労働問題セミナー開催に係る会場借上げ」の随意契約	
会場のホテルは、どのような方法で選定したか。	地理的利便性、経済性等を考慮して10程度の候補ホテルをピックアップし、そのうち開催日に予約可能なホテルを開催日の約4カ月前に選定した。
早めに複数の開催候補日を設定すれば、入札が可能とならないか。	海外からの発表者・パネリストがいるため(今回7人/7カ国)、通常の日程調整でも難しいことから、複数の日程候補の設定は困難。
会場の選定にあたり、公募の採用や、会議運営会社を利用してはどうか。	今後、公募の採用や、会議運営委託会社の利用等について、検討したい。
【案件 2】	
「各所設備機器・配管・修繕工事」の一者応札	
公告期間が短かったのではないか。	入札公告にあたり、本件の工事内容であれば十分な公告期間であり、一者応札になるような案件であると考えていなかった。
一者応札になった理由は。	公告期間中に仕様書を受け取りに来た業者は複数あったが、年度末ということもあり、主任技術者の配置が困難などの理由で1者を除き入札辞退となった。
今後の対応如何。	入札の時期、公告期間等を検討したい。
2.平成25年度契約事前点検(平成25年度4月～平成26年3月)	
特段の指摘等なし	
3.委員最終意見	
各案件について、適正に処理されている。今後も更なる努力をして頂きたい。	